

CONTENTS

2 学生の表彰(釧路しんきん・特別表彰)

放課後学習ボランティア活動

3 本校教職員が教育システム情報学会全国大会において研究会優秀賞を受賞しました

授業紹介:工学基礎

4 大会結果一覧

囲碁・eスポーツ

5 釧路高専の新型コロナウイルス対策について

6 釧路高専オープンキャンパスを開催しました

行事予定

Vol.136

学生の表彰



左から小林校長、情報工学分野 中島教員、加藤さん、釧路信用金庫 佐藤道雄様

釧路しんきん

令和2年11月18日(水)「釧路しんきん地域貢献表彰制度」の学生研究部門に応募し選出された5年情報工学分野加藤龍兵さんの表彰式が行われ、釧路信用金庫様よりトロフィーと報奨金が授与されました。

加藤さんは自然言語(人々が日常利用する言葉)処理及びAI技術のひとつである機械学習について学び、これまでIT技術の導入がほぼ見られなかった介護サービス施設における業務負担を軽減するシステム開発の研究を行っています。



研究内容について説明する加藤さん

特別表彰

令和2年11月16日(月)本校の学則及び表彰に関する内規に基づき、学生に対する特別表彰を行い、対象の学生に賞状と副賞が授与されました。

対象学生及び表彰内容は以下のとおりです。



左から小林校長、山本さん、林副校長

●専攻科1年 山本 凌歌さん

第22回学校華道インターネット花展において優秀賞(京都市長賞)を受賞

●4年建築学分野 菅野 雅貴さん

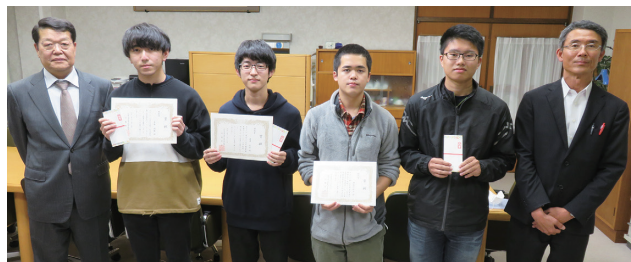
日本工学院×AUTODESK第10回高校生けんちくコンテストにおいて銅賞を受賞

●4年建築学分野 飛澤 圭亮さん

第56回北海道管楽器個人コンクール(大学・職場・一般の部)において金賞を受賞

●鉄道同好会

第8回全国高校生地方鉄道交流会鉄輪ピック2019 in Hokkaidoにおいて北海道旅客鉄道株式会社釧路支社長賞を受賞



左から小林校長、菅野さん、飛澤さん、鉄道同好会(和田さん、上村さん)、林副校長

おめでとうございます。

放課後学習 ボランティア 活動

11月12日(木)で、本年度の大楽毛中学校への放課後学習ボランティア活動を終了しました。この活動は、釧路市の「学校支援ボランティア」に基づき、本校学生が大楽毛中学校の生徒へ学習支援等を行うもので、平成29年度から始められました。

一般教育部門池田盛一先生の呼びかけにより、今年は活動を実施して初めて10名を超える16名(1年生15名、2年生1名)の学生が登録しました。

9月8日(火)には大楽毛中学校でガイダンスが行われ、ボランティア学生は、生徒に接する際の言葉遣いや態度についての研修を受けました。

大楽毛中学校の放課後学習は、基本的には15時40分から約1時間行われ、1回の授業につき1〜3名のボランティア学生が机間巡視をしながら、生徒の学習の補助をします。

本活動は4年目となりましたが、今年は事前に体温や体調等を確認し、場合によってはマスクだけでなくフェイスシールドを着用する等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながらの例年とは異なる環境での活動となりました。

ボランティア活動は、11月12日(木)までの3ヶ月間で23回行なわれ、のべ45名の学生が参加しました。



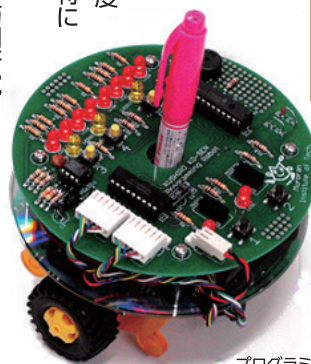
9月8日(火)ボランティア活動ガイダンスの様子

本校教職員が 教育システム情報学会全国大会において 研究会優秀賞を受賞しました

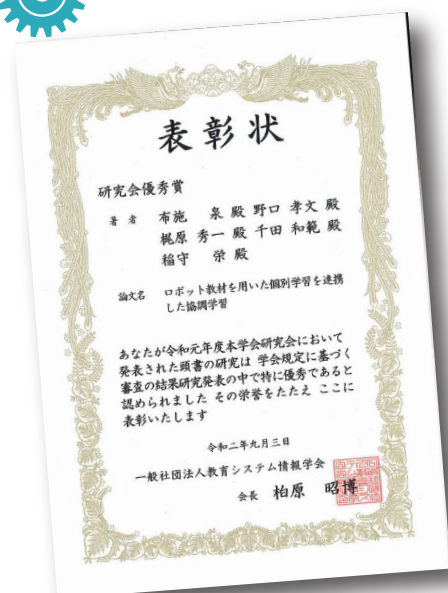
9月2日から4日までの間、オンラインで開催された第45回教育システム情報学会全国大会において、本校電気工学分野の千田和範教授と教育研究支援センターの稲守栄技術専門職員が、研究会優秀賞を受賞しました。これは、令和元年度の当該学会研究会で発表された論文の中から、特に優秀なものとして選ばれ、表彰されたものです。

この研究は、現在、北海道大学情報基盤センター訪問研究員として活躍中の野口孝文釧路高専名誉教授が、本校在職中に開発したプログラミングロボットを基に、プログラミング能力が異なる学習者グループにおいて、学習者が個別にプログラミングした内容をグループ内で連携させることで二つの課題を達成する新しい形の協調学習の実践手法について扱っています。

なお、この研究で用いたロボットは、小学校高学年から企業までのメカトロニクス系技術者の導入教育での活用を目指して開発されており、既に、本校電気工学分野の講義「ロボットシステム入門」を始めとして、北海道大学及び室蘭工業大学においても授業で活用されています。



プログラミングロボット



題目 ロボット教材を用いた個別学習を連携した協調学習
著者 布施泉、野口孝文(北海道大学)、
梶原秀一(室蘭工業大学)、
千田和範(釧路高専)、稲守栄(釧路高専)

授業紹介

工学基礎

執筆者：電気工学分野
鈴木 俊哉教授

本校の学生は第1学年では全員が同じ科目を勉強しますが、第2学年進級時に専門分野に配属され、それ以降は専門毎に異なる科目の勉強が始まります。本校に開設されている専門分野は5分野で、情報工学、機械工学、電気工学、電子工学、建築学です。

「工学基礎」は、1年生にそれぞれの専門分野で勉強することの面白さや特徴を知る機会を提供し、彼らの分野選択の参考にしてもらうことを目的として、開講されている科目です。今年度のテーマは、「タッチタイプでプログラミング(情報)」、「EVカーを作ろう(機械)」、「電磁力ロケットの打ち上げ(電気)」、「熱電くんを作ろう(熱エネルギーを考える)(電子)」、「モルタル de ZOKER(建築)」となっています。自ら手を動かし、「何かを作る」作業を体験してもらった授業となっています。

開講期間は10月から12月の10週(1分野当たり2週で、冬休み前に終了する予定)になっています。特に寮生や下宿生は、普段、実家のご家族とお話する時間があるまいなと思います。冬休みの時間があるときに、(分野選択を含む)自分の将来の進路について、ぜひご家族のみなさんと話し合ってくださいと思います。

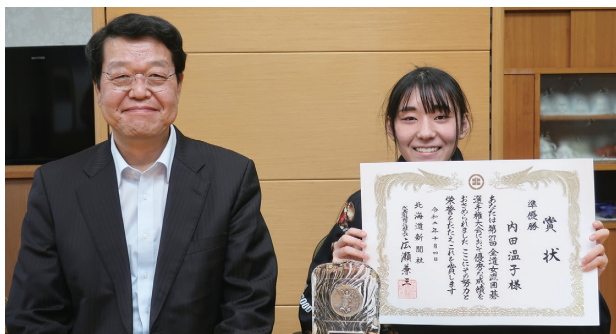


機械工学分野：「EVカーを作ろう」の様子

おめでとう!

大会結果一覧

囲碁

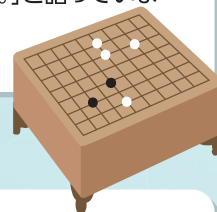


小林校長と内田さん

2020年10月4日(日)に札幌市で行われた第27回全道女流囲碁選手権(北海道新聞社主催)に本校1年生の内田温子さんが釧路地区代表として出場し、準優勝しました。

全道女流囲碁選手権には各地区の予選を勝ち抜いてきた9人が出場。熾烈な戦いを勝ち進み挑んだ決勝戦でしたが、対局は惜しくも敗退。

対局の結果を小林校長へ報告した際、内田さんは「今回は準優勝でしたが、次回は優勝したいです。」と語っていました。おめでとうございます。



ゲーム開発研究部 (eスポーツ研究会)

第3回 全国高校eスポーツ選手権 決勝進出

ゲーム開発研究部(eスポーツ研究会)は、昨年の第2回選手権に引き続き、今年の第3回も決勝へ進出することができました。今年は2チーム(mirage virtual CalimbaとVFC(Ⅱ軍))が出場し、VFC(Ⅱ軍)はベスト8、mirage virtual Calimbaはベスト4(決勝進出)と好成績を収めています。

VFC(Ⅱ軍)

今回ベスト8に入ったチームVFC(Ⅱ軍)は、昨年ベスト4に入った岩田君と初出場の中林君と結城君で構成されたメンバーで試合に挑みました。



左から中林さん、岩田さん、結城さん

中林 世魁(選手名:assassin0703)

今大会では惜しくもベスト8で敗退でしたが、沢山の事を学ぶことができました。この経験を生かして様々な大会に出場し、より良い成績を残せるように頑張りたいと思います!

岩田 理希(選手名:Poriko1496)

去年とは違う、新たなチームメンバーで出場することに新鮮さや期待、少しの不安を感じていましたが、ベスト8という成績を残すことができて良かったです。

結城 政宗(選手名:masan)

今回の大会は高校生限定だったため、最初で最後のチャンスでしたが、惜しくもbest8でした。この結果を活かし別の大会では結果を残せるよう頑張りたいと思います。

mirage virtual Calimba

今回ベスト4に入ったチームmirage virtual Calimbaは、昨年もベスト4に入った石黒君と大和君、新たに森君を加えたメンバーで構成され、3月の決勝戦へ向けて日々練習に励んでいます。



左から森さん、石黒さん、大和さん

森 大樹(選手名:Nano)

自分は初出場かつ、初決勝大会進出ということで、まだ実感が湧いていません。このゲームを本格的に始めたきっかけが、lambchanだったのと、前回大会での二人の勇姿をみていたからだったので、同じチームとしてここまで来れたことを光栄に思います。

石黒 航汰(選手名:Lambchan)

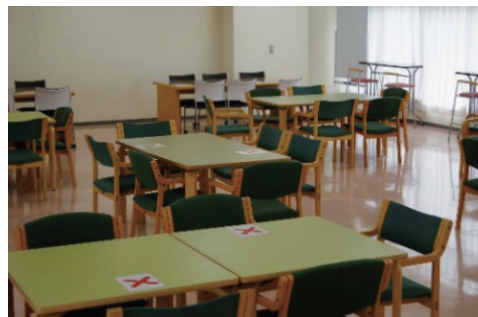
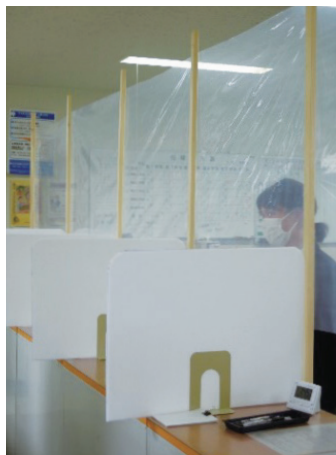
今回で3回目の参加となる本大会、年齢的に最後の挑戦となるので悔いのないような、観客が興奮できるような白熱した試合にするため練習を怠らず一生懸命頑張ろうと思います。

大和 幹(選手名:Yotsubq)

一昨年はbest8、昨年はbest4と結果はしっかり残せたのですが、昨年の大会では本調子を出すことができて負けちゃったので、悔いの残らないよう練習を積みいい結果を残していきたいです。



釧路高専の新型コロナウイルス対策について



釧路高専 オープンキャンパスを 開催しました

校務主事 館下 徹志

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大が憂慮されるなか、例年7月に開催していたオープンキャンパスを、方式や規模を変え、8月と10月の2回、いずれもオンラインと体験教室を組み合わせる形で実施しました。

1回目の8月2日(日)は、午前中はYouTubeを使い、学校や分野について、スライドや動画に沿ってご説明した後、ライブでご質問にお答えしました。初めてのオンライン開催でしたので不安もありましたが、チャットやメールでのご質問も多数いただき、ライブでのやりとりができたことはよかったと思います。午後は、感染防止の観点から参



加人数や地域を限定して、各分野の体験教室を実施しました。マスクやフェイスシールドの着用、検温など、ご協力いただいた参加者の皆さんに感謝いたします。

2回目は10月3日(土)と4日(日)に開催しました。1日目はオンライン配信で、前回と同様に学校・分野の特徴をご紹介した後、質疑応答の時間を長くとり、幅広く学校や入試への疑問にお答えしました。多くの質問をお寄せいただき、ありがとうございます。2日目は午前・午後の2回に分けて、分野ごとの体験教室を開くことができました。人数に制限を設けたことで参加がかなわなかった中学生の皆さん、申し訳ありません。「コロナ禍」の状況が好転し、5つの分野がそれぞれに工夫を凝らした、本校の体験教室に多くの方が来ていただけるよう、心から願っています。



行事予定

Schedule of Events

1月

6日(水) 開寮日
11日(月) 成人の日
19日(火) 後期補講期間1
20日(水) 後期補講期間2
22日(金) (午前中)補講期間
学生会立会演説会・
学生会役員選挙
23日(土) 本科推薦選抜

2月

4日(木)～10日(水) 後期末試験期間
13日(土) 5年退寮日
16日(火)～18日(木) 後期末補習期間
19日(金) 1～4年後期末再試験
21日(日) 本科学力選抜
22日(月) 臨時休校
24日(水) 1～4年後期末再試験

3月

2日(火) 再試験時間割揭示
4日(木)～8日(月) 1～4年学年末再試験
8日(月) 1～4年閉寮日
15日(月) 卒業式(第52回)・
修了式(第16回)
16日(火)～ 学年末休業